

夏

since1977

192号

湖国と文化

特集 民具 ～モノ語りと心

長峰透、須藤護、今石みぎわ ほか

うみ

湖と生きる 「小原かご」を継ぐ 荒井恵梨子さん

特集

民具 ～モノ語りと心

1 プロローグ

編集室

<湖国の民具 8つの文化財>

- 2～3 甲賀の前挽鋸～木と生きた歴史刻む
4～5 甲賀売薬の用具～農閑期が育む
6～7 田上の衣生活～布と人、「いぶし銀」の一生
8～9 琵琶湖の漁具・船大工用具～魚と知恵比べ
10～11 北比良の石屋～巨石、石段や鳥居に
12～13 東草野の竹刀～峠道の豊かな交流
14 朽木の木地屋～轆轤と菊盆、伝説と共に
15 八日市の柄屋～伐採から販売まで

甲賀市くすり学習館 長峰 透
長峰 透
須藤 護
長谷川嘉和
筑波大学 渡部 圭一
伊吹山文化資料館 高橋 順之
長谷川嘉和
長谷川嘉和

<民具が語るモノ>

- 18～23 民具を未来に活かすために
24～27 甲賀の民具～前挽鋸と売薬用具
28～29 「衣」が語る田上の暮らし～作る・活かす
<民具を活かす>

東京文化財研究所 今石みぎわ
長峰 透
須藤 護

30～31 回想法や昔のくらし体験～民具を活かす

東近江市能登川博物館 杉浦 隆支

32 これ何だ?～蛇車とバタバタ

杉浦 隆支

33 You Tubeで身近に①「民具図鑑」で仲間づくり

甲賀市教育委員会 佐野 正晴

34 ② 失敗も配信、体当たり解説

東近江市 野瀬 芳也

35～37 福島県只見町の「民具愛」～学術調査でまちづくり

新国 勇

<たからを継ぐ>

38～41 未来への約束～ふるさとのたからは失われていない 岩手県陸前高田市立博物館 熊谷 賢

42～45 湖(うみ)と生きる 「小原かご」を継ぐ職人 荒井恵梨子さん 文・堀江 昌史

カラーグラビア

58～59 祭の美 祈りのかたち ②⑥ 「水無月」の茅の輪(東近江市横山町)

文・写真 川島 朱実

60～61 琵琶湖センス・オブ・ワンダー ⑩ ホテルの光に宿る方言

文・琵琶湖博物館 榎永 一宏、写真・オザキマサキ

62～63 万葉の旅人 ②⑤ 後瀬の山

文と曲・林 博通 画・鈴木 靖将

64～65 近江の里の仏たち ② 莊厳寺(近江八幡市)

琵琶湖文化館 和澄 浩介

68～70 食まなび館へようこそ! ⑨ おしよらいさんの精進料理

中村 紀子、肥田 文子、堀越 昌子、鳥本登志子、写真・浅井 千穂

72～74 土が育んだ二つのシガラキ～紫香楽宮と信楽焼

安土城考古博物館 大道 和人

連載

46～49 近江の懐(ふところ) ③③ 北国海道大溝

成安造形大学附属近江学研究所 加藤 賢治 石川 亮

50～53 古代国家と近江の鉄―製鉄遺跡は語る ① 藤原仲麻呂と鉄生産

安土城考古博物館 大道 和人

75～77 歴史の玉手箱 ③⑤ 滋賀の献上ホテル

県立公文書館 山口 一樹

82～83 ぶらり近江はっけん伝 ③③ 江若の道

歩くブログ記者 岸野 洋

84～85 トムさんの日野暮らし ①⑨ わが町の「美の基準」

トム・ヴィンセント

話題

54～56 戦後80年、忘れないで～滋賀県平和祈念館から

滋賀県平和祈念館 田井中洋介

シリーズ

78～81 滋賀県の文化

えんむすび・Made in Shiga・県美への誘い・オペラ日和

86～87 北から南から

大谷 隆、大藤 寛子、福井美知子、泉 千恵

88 編集幸記 (プレゼントコーナー)

季 刊 **湖国と文化** 第 192号 (1・4・7・10月1日 年4回発行)

発 行 **(公財)びわ湖芸術文化財団**
〒520-0806 大津市打出浜15-1
電話 077(523)7146 FAX 077(523)7147
振替口座 00910-9-310864
<https://www.biwako-arts.or.jp>

印 刷 ㈱シバタプロセス印刷
電話 0749-63-6860 FAX 0749-62-2444

令和7年7月1日発行

定価660円(本体600円+税10%)

年間購読料は2,800円

(送料込み)

編集人 三 宅 貴 江

発行人 村 田 和 彦

☆ ©『湖国と文化』記事の無断転用を禁じます。 ☆落丁・乱丁の場合はお取り替えします。